

「2017年政策フォーラム」の 提言実現に向けた申し入れを行う!

千葉地本「2017年政策フォーラム」では、各代表機関から「組合員とお客さまにとってより良いJR東日本グループを創るための現場目線の提言」が発表されました。地本は、提言の実現に向けて下記の要求を掲げ、会社と精力的に交渉していきます。

【申し入れ項目】

1. 駅遠隔操作システム被制御駅の列車非常停止警報装置を、制御駅から遠隔操作で動作させられるよう改修すること。
なお、被制御駅を優先してホームドアを整備すること。
2. 成田エクスプレスを含む全ての特急列車について、車掌は2名以上の乗務を基本とすること。なお、成田エクスプレスにアテンダントを乗務させ、訪日旅客に対するサービス向上を図ること。
3. 久留里線について、車椅子のお客さまが不自由なくご利用いただけるよう、ホームと列車の段差解消、ホーム入口通路の拡幅、階段のスロープ化などを行うこと。
なお、久留里駅での階段経由の乗り換えを解消するため、久留里駅での接続列車を直通運転すること。
4. 久留里線をSuica対応とすること。
5. 久留里線の観光流動を活性化するため、上総亀山駅と上総中野駅のバス路線での接続等を通じて、久留里線・いすみ鉄道・小湊鉄道での広域観光ルートの造成を目指すこと。なお、久留里線車両を観光利用できるよう、ボックスシート化、窓の2段窓化、小テーブルの設置等の改造を行うこと。
6. 組合員が安心して出産・育児に専念できるよう、女性社員5名に対して標準数を1名増やすこと。なお、妊娠中のストレスを最小限に抑えるため、妊娠から産休に入るまでの間を自職場で働ける仕組みを設けること。また、育児・介護勤務A・Bについては、子どもの小学校卒業まで適用期間を延長すること。
7. グループ会社社員の安定した採用および定着を図るため、賃金改善等を見据えた業務委託費の実現、グループ会社社員への職務乗車証および購入券制度の新設、空調の完備された衛生的な休憩室の設置などをグループ会社と一体となって推進すること。



**「顧客満足度」と「社員の満足度」の両方を高めるために、
現場目線の要求を掲げて精力的に団体交渉を行います!**